

平成 23 年度「みんな集まれ！ふくしの広場」実施報告

「地域の福祉を担う次世代を育てること」をテーマに、子どもから大人までを対象とした福祉啓発を目的として開催された「みんな集まれ！ふくしの広場」。今年度は、新たに災害ブースを設け、赤十字奉仕団や災害ボランティアネットワークの方々にも参加していただきました。また、スタンプラリーの景品には企業からの提供品もありました。恒例の動物シリーズでは、介助犬・聴導犬・盲導犬と3種類の補助犬が集まり、来場した皆さんと触れあっていました。

その他、森中学校福祉委員会によるふくし実践発表や「車いす・手話・ハンディキャブ・視覚障がい者」の福祉体験、障がい者理解啓発のパネルや共同募金運動の紹介、スイッチON磯子IIの紹介パネル展示、社協事業の紹介などを行いました。

<日時>平成23年10月23日(日) 10:00~15:00

<会場>こすもす広場(磯子区福祉保健活動拠点)、磯子センター(体育館、ロビー、駐車場等)

<入場者延べ人数> 1,817人

<担い手人数> 192名

〔内訳:ボランティア・市民活動関係分科会・当事者団体部会131名、民生委員・児童委員23名、災害ブースの担い手30名、学生4名、撮影ボランティア4名〕

<当日の様子>



梅さんが見守るなか、
ふくしの広場START!



介助犬のデモンストレーション
では、あうんの呼吸でサポート
するわんこであった。。



森中学校によるふくし実践発表で
は手話コーラスを披露~♪



子どもたちに大人気のワンちゃん!
とたくさんの風船が皆さんをお出迎え!



ときめき交流サロンでは、
多くの方がにぎやかにものづくり。



災害ブースのひとつ、AED 講習コーナー。「いざ」という時に備えて体験。



中学生ボランティアが担い手スタッフと一緒に車いすの移乗のお手伝い。



車いすに乗りハンディキャブ車へ試乗。ちょっとドキドキ?

当日の運営、準備や周知にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。とっても盛り上がったわよ~◎



主催：磯子区社会福祉協議会